

OCHABI ポイント利用規約

第1条（目的）

OCHABI ポイント利用規約（以下「本規約」といいます。）は、御茶の水美術学院（以下「本学院」といいます。）が提供する OCHABI ポイント（以下「ポイント」といいます。）の利用条件を定めるものです。

第2条（ポイントの付与）

1. ポイントは、本学院の EC サイト「OCHABI インターネット申込」にて会員登録を行い、対象となる商品を購入された場合に、その支払金額に応じて付与されます。
2. ポイントは、対象取引が行われてから、本学院が定める一定の期間を経た後に付与されます。
3. 対象取引等が行われた場合であっても、次の各号に該当する場合はポイントの付与を行わないことがあります。
 - (1) ポイントが不正に取得された疑いがある場合
 - (2) 本規約等に基づき、本サービスの全部または一部の提供が中断もしくは停止されている場合

第3条（ポイントの取消）

ポイントが付与された後に、会員が当該付与にかかる対象取引等について返品、キャンセル、変更を行った場合、またはシステムトラブル、不正利用その他正常ではない方法でポイントが付与された場合には、本学院の判断により、一旦付与されたポイントを取り消し、または変更することがあります。

第4条（ポイントの利用）

1. ポイントは本学院の EC サイト、または Tools お茶の水店で利用できます。
2. ポイントを Tools お茶の水店で利用する場合は、ポイントを一定の変換率で変換することで利用できます。なお、Tools お茶の水店のポイントに変換した場合は、EC サイトのポイントに再変換することはできません。
3. ポイントの現金化はできません。
4. 対象取引等が行われた場合であっても、次の各号に該当する場合はポイントを決済代金の支払いに利用できないことがあります。
 - (1) ポイントが不正に取得された疑いがある場合
 - (2) 本規約等に基づき、本サービスの全部または一部の提供が中断もしくは停止されている場合

第5条（ポイントの確認）

会員は、ポイント付与、利用の履歴、ならびに利用できるポイントの残高等を EC サイトのマ

イページで確認することができます。

第6条（ポイントの有効期限）

ポイントの有効期限は、ポイントが発生した翌年の4月末日迄とします。

第7条（禁止事項）

1. 会員は、本サービスの利用に関して次の各号に掲げる行為を行わないものとします。
 - (1) 本規約等に違反する行為
 - (2) 本学院、他の会員、その他第三者に対し、その権利、利益、名誉を損ねる行為
 - (3) 本規約の定め以外の目的または方法で本サービスを利用する行為
 - (4) ポイントを第三者のIDで利用する行為
 - (5) ポイントを第三者に譲渡、貸与等をする行為または第三者に使用させる行為
 - (6) ポイントを有償で譲渡する等換金する行為またはそのおそれのある行為
 - (7) ECサイトの登録情報を改ざん、解析、破壊する行為
 - (8) ECサイトに有害なコンピュータプログラムを送信する行為
 - (9) 法令または公序良俗に反する行為またはそのおそれがある行為
 - (10) その他本学院が禁止または不相当と判断する行為
2. 本学院は、会員が前項各号の行為に該当すると判断した場合には、事前に通知することなく、当該会員に対し、ECサイトの利用の一時停止もしくは登録削除等の措置を行うことができるものとし、これにより当該会員に何らかの損害が生じたとしても、本学院は責任を負わないものとします。

第8条（電子メール等によるお知らせおよび情報案内）

1. 本学院は、会員に対し、電子メール等を利用して本サービスに関する重要なお知らせ（本サービスの追加、変更、中断、停止、終了等を含みますが、これらに限りません。）を送ることがあり、会員はこれをあらかじめ承諾するものとします。
2. 本学院は、会員に対し、次の各号に掲げる情報を電子メール、ダイレクトメール等を利用して送ることができます。なお、会員は本学院所定の手続きにて電子メールによる当該情報の受け取りを停止できるものとします。
 - (1) クーポン、キャンペーン、またはイベントの情報、その他販売促進に関する情報
 - (2) アンケート、その他本サービスに関する意見調査

第9条（免責）

1. 本学院は、本サービスの運用にその時点での技術水準を前提に最善を尽くしますが、障害が生じないことを保証するものではありません。
2. 天災地変、通信回線やコンピュータ等の障害によるシステムの中断、遅滞、中止、データの

消失、ポイント利用に関する障害、データへの不正アクセスにより生じた損害、その他本サービスに関して会員に生じた不利益または損害について、本学院の故意または重大な過失による場合を除き、本学院は責任を負わないものとします。

3. ポイントを利用する場所の通信環境により、本サービスの一部または全部を利用できないことがあります。これによって会員に生じた不利益または損害について、本学院は責任を負わないものとします。
4. 本学院は、会員が本サービスを通じて得る情報などについて、その完全性、正確性、確実性、有効性において保証しないものとします。

第10条（本サービスの中断・停止）

1. 本学院は、次の各号に掲げる事由が生じた場合、会員に事前に通知することなく本サービスの全部または一部を中断もしくは停止することができるものとし、会員はこれをあらかじめ承諾するものとします。
 - (1) 自己の設備の移設、保守、点検または工事等の作業が生じたとき
 - (2) 通信回線、コンピュータ、その他本サービスを運営するシステムに障害が生じたとき
 - (3) ポイントの不正利用のおそれがあるとき
 - (4) 本学院、会員、その他第三者の利益を保護するためにやむを得ないとき
 - (5) 天変地異、停電その他不可抗力が発生したとき
 - (6) 本規約等に基づき、本サービスを中断または停止するとき
2. 本学院は、前項の中断または停止により会員に不利益または損害が生じた場合でも、これらについて責任を負わないものとします。

第11条（本サービスの変更・終了）

1. 本学院は、会員に事前に通知することなく、本サービスの内容または本サービス提供の条件の変更（ポイントの廃止、ポイント付与の停止、ポイント付与率または支払いに利用する際の換算率の変更を含みますが、これらに限りません。）、ならびに本サービスの全部または一部を終了することがあり、会員はこれをあらかじめ承諾するものとします。
2. 本学院は、前項の変更または終了により会員に不利益または損害が生じた場合でも、これらについて責任を負わないものとします。

第12条（本規約の改定）

1. 本学院は、本規約の全部または一部を改定することができるものとし、会員はこれをあらかじめ承諾するものとします。
2. 本学院は、本規約の改定を行う場合、その影響及び本サービスの運営状況などに照らして、適切な時期及び適切な方法により会員に情報提供を行うものとします。
3. 会員が、前項に規定する情報提供が行われた後に本サービスを利用する場合には、改定後の

本規約が適用されます。

第 13 条（本規約の有効性）

1. 本規約の規定の一部が法令に基づいて無効と判断された場合であっても、当該規定の無効部分以外の部分は有効とします。
2. 本規約の規定の一部または全部が特定の会員との関係で無効とされ、または取り消された場合であっても、本規約はその他の会員との関係では有効とします。

第 14 条（準拠法・合意管轄裁判所）

本規約は日本法に基づき解釈されるものとし、本規約に関して訴訟の必要が生じた場合には、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

付則

本規約は、2022 年 2 月 1 日から適用されます。